

常時配信動画

下記の講演動画はイベント期間中 24時間いつでも視聴可能です

製品開発ロードマップ

[AM1] CR-8000 Design Gateway/ System Planner ロードマップ

新機能のご紹介ならびにブロック設計/
モジュラーデザイン環境の進化

株式会社図研 技術本部 EE開発部
部長 大崎 義徳



複雑化する製品開発では設計品質や設計効率化などに向けた取り組みが必要となっています。またコロナ禍をきっかけに急速に普及が進むリモートワークにおいて設計レビューや検証、チームデザインなどに如何に取り組むかという課題も生まれています。本セッションではSystem PlannerとDesign Gatewayを活用したモジュラーデザイン、ブロック設計をはじめ、回路設計領域における設計品質や設計効率化に向けた最新の取組みとロードマップ、リモートワークに向けた取組みを紹介します。

[AM2] CR-8000 Design Force ロードマップ Part 1 Design Force基本機能の向上と 新機能紹介, AI活用機能のリリース

株式会社図研 技術本部 EL開発部
部長 畑 直樹



CR-8000 Design Force は発表以来、常にお客様の設計に役立つ機能や業界をリードする先進的な機能を実現してきました。本セッションでは更に難易度が増す電子機器設計に対し、PCB設計を強力に支援し、アドバンテージを発揮するCR-8000 Design Forceの最新機能と将来計画をご紹介します。またPCB設計や検証にAI技術を活用した新製品についてもご紹介いたします。

[AM3] CR-8000 Design Force ロードマップ Part 2 SI/PI/EMC解析連携の進化とエレメカ 協調によるシステムレベル検証

株式会社図研 技術本部 EL開発部 EL2セクション
セクションマネージャー 吉島 憲輔



CR-8000 Design Force はエレキデータのみならず、メカデータを含めたシステムレベルの検証環境を実現し、またこれらのデータをワンストップで ANSYS や Keysight、Femtet と言った各種解析環境とスムーズに連携し、解析検証の効率を劇的に高めます。高機能化/省電力化/小型高密度化が進む現在、電子機器設計に求められる解析検証のカバレッジは更に広がっており、本セッションではこれらに対応した次世代の検証環境の最新機能と将来計画をご紹介します。

[AM4] CR-8000 Design Force ロードマップ Part 3 SoC/PKG/PCB 協調によるSiPや パワーモジュール設計の革新

株式会社図研 技術本部 EL開発部 EL4セクション
コデザイナー Gr. シニアパートナー 古賀 一成



新型コロナウイルスの影響は世界の生活様式のみならず様々な産業分野でのパラダイムシフトに影響を与えています。5GやIoTの普及を加速させる一方、半導体に対するニーズまで変わろうとしています。本セッションでは、今後注目される半導体パッケージ技術を踏まえながら、CR-8000 Design Forceによる複雑化する3次元SiP設計や、様々な分野で活躍するパワーモジュール設計、システム全体最適化のためのSoC/PKG/PCB協調設計環境の最新情報をご紹介します。

[AM5] CR-8000 DFM Center ロードマップ “基板製造アセンブリのEMS集約”と “独自製造技術・ノウハウ維持”の両立

株式会社図研 技術本部 EL開発部 DFMセクション
セクションマネージャー 弦間 一泰



プリント基板製造設計ならびにアセンブリ部門では、設計製造ノウハウがベテラン技術者に依存し独自性/優位性の維持発展が困難となりつつあります。また多くの電子機器メーカーは多くの設計製造を大規模EMSに依存し、もはや独自の設計製造ノウハウを失いつつあります。そんな中、今回のコロナ禍やグローバル経済バランスの変化によって、独自設計製造に回帰する動きも生まれています。本セッションではCR-8000 DFM Centerによる「脱属人化」「ベテランスキルのシステム化」、加えて独自ノウハウや技術を維持しつつも大規模EMSとの連携・レビューを可能にする仕組みや新機能をご紹介します。

[AM6] DS-2 ロードマップ Part 1 CR-8000の電子機器設計・製造・解析を 体系的に管理するDS-CR,DS-OP

株式会社図研 技術本部 PLM開発部
部長 高木 良亮



新型コロナ対策やDX推進など、企業におけるビジネス環境は大きく変化し、データを設計製造のために蓄積・管理・再利用するばかりでなく、データを活用した新しいビジネスモデルへの変革が求められています。CR-8000や連携する各種の設計検証やユーティリティを含めて、電子機器設計・製造業務プロセスを総合的にデジタル化するDS-2プラットフォームの最新リリースと今後のロードマップをご紹介します。

[AM7] E3.series, E3.series infinite ロードマップ E3.series最新機能のご紹介、 新製品E3.series infiniteのご紹介

株式会社図研 技術本部 A&M開発部
取締役 部長 早乙女 幸一



電気制御・ケーブル設計システムE3.seriesの最新機能とロードマップ、自動車や航空機など大規模ワイヤハーネスの設計製造の合理化に向けて機能強化と最新ツールを装備した新製品E3.series infiniteの主要機能とロードマップを紹介します。

[AM8] DS-2 ロードマップ Part 2 E3.seriesのWH設計・製造を体系的に 管理するDS-E3とDS-E3.infinite

株式会社図研 技術本部 PLM開発部
部長 高木 良亮



電気制御・ケーブル設計システムE3.seriesの設計データや運用プロセスを体系的に管理してプロセス革新を推進する“DS-E3”の最新機能と今後のロードマップ、自動車や航空機など大規模ワイヤハーネスの設計製造の合理化に向けた新製品E3.series infiniteの設計データや運用プロセスをエンタープライズな環境で活用するための新製品“DS-E3.infinite”のご紹介をいたします。

[AM9] 図研が提案するMBSEソリューションのロードマップ MBSEモデリングツールGENESYSのご紹介、 CR-8000と融合したGENESYS-CRのご紹介

株式会社図研 事業本部 PI推進部
部長 稲石 浩通



COVID-19の影響により、対面での会話や連携が困難になっています。新たな日常を受け入れ、解決策を探る必要があります。これまで以上にチームと各々の専門分野の洞察を結び付けるために、システムズエンジニアリングは重要になっています。MBSEはまさに、ステークホルダーや協調者、チームメンバー、ドメインエンジニアを結び付ける最適なプラットフォームとなっています。図研と図研Vitech社が提案するMBSEソリューションと、今後のMBSEモデリングツールGENESYSのロードマップ、CR-8000との連携を紹介します。